



タウン薬局が  
お届けする

## 健康コラム

健康に役立つ情報を、毎月ご紹介しています。



### 知っておきたいホクロの話

(薬剤師 三上)

こんなホクロあったかしら…ふと思うことはありませんか？

場所によっては魅力的に見えるかもしれませんが、やはり顔のホクロなど気になりますね。

ホクロは皮膚を紫外線から守るメラニン色素をもつ細胞が増殖したもの。

盛り上がったホクロは母斑細胞性母斑、平たなホクロは単純黒子に分別されます。

良性の場合、特に治療の必要はないようですが、最近の状態により除去するいろいろな方法があります。傷が残りにくいレーザーやくりぬき法、比較的大きな場合には切除縫合法など。

でも稀にホクロに似ているけど皮膚がんの場合があります。

特に悪性黒色腫（メラノーマ）は皮膚がんの中でも非常に悪性度が高く進行・転移の早いケースもあり、近年は日本でも増加傾向です。

紫外線などの影響を受けてメラノサイトが悪性化するとされています。

左右非対称な形、輪郭がぼやけていたり、急に大きくなったりなどの特徴があります。

発生率が高い部位は例えば足などで特に足の裏は刺激を受けやすく悪化しやすいと考えられます。

メラノーマの治療は、手術療法、薬物療法、放射線療法、最近では第4の治療として免疫療法も加わり効果も以前より期待できそうです。

もし、いつもと違うホクロをみつけたら、一度思い切って皮膚科で相談することも必要なことですね。

